

記入例

様式 1

年 月 日

長岡市長 様

申請者

住 所 長岡市大手通〇〇
氏 名 長岡 太郎



長岡市未来の起業家応援事業補助金スタートアップ支援枠交付申請書

長岡市未来の起業家応援事業補助金スタートアップ支援枠の交付を受けたいので、長岡市未来の起業家応援事業補助金交付要綱第7条の規定に基づき、下記のとおり申請します。

記

事業内容を的確に表現した簡潔な名称を記載してください。

補助申請事業の名称	長岡の特産物を使用したパンケーキ専門店事業の実施
補助申請事業の目的、内容及び効果	様式1-1 事業計画書のとおり
交付申請期間	平成29年9月1日から平成30年2月28日まで
交付申請額	1,500,000円
算出根拠	補助対象経費 9,691,600円 × 2/3 = 6,461,066.666円 (補助上限額 = 1,500,000円)
補助上限額引上げ要件の該当有無 ※該当するものにチェック	① <input type="checkbox"/> U・Iターンを行う者 又は <input checked="" type="checkbox"/> 39歳以下の者 ② <input type="checkbox"/> 地域課題解決を行う起業 又は <input checked="" type="checkbox"/> 地域資源を活用した起業

開始年月日は審査会の翌月1日以降、完了年月日は事業完了予定日（平成30年2月28日迄の日）を記載してください。

(添付資料)

- 1 事業計画書（様式1-1）
- 2 収支予算書（様式1-2）
- 3 補助対象経費明細表（様式1-3）

(様式1-1)

事業計画書

1 申請者の概要

事業形態	① 個人事業主 2 法人 (該当するものに○)			
開業・法人設立予定日	平成29年10月 1 日			
開業予定地	長岡市坂之上町1丁目〇〇 ▲▲ビル1階			
業種	飲食業			
本事業において許認可・免許等が必要な場合				
(許認可・免許等の名称) ①食品衛生責任者(長岡保健所)、②防火管理者(長岡消防署) (取得時期) ①平成29年8月31日(申請予定)、②平成29年8月31日(届出予定)				
資本金・自己資金	3,000,000円 (うち大企業からの出資金 0円)			
株主等一覧表 ※確認欄	株主(出資者)名	大企業の 該 当 (どちらかに○)	出資比率	
		有・無	%	
		有・無	%	
		有・無	%	
		有・無	%	
		有・無	%	
従業員数	合計 2名 (内訳 ①従業員: 0名 ②パート・アルバイト: 2名)			
役員一覧 (※は、他社の役員又は 職員を兼ねている場 合に記載)	氏 名	会社名 ※	大企業の 該 当 ※ (どちらかに○)	役職名 ※
			有・無	
			有・無	
			有・無	
			有・無	
			有・無	

2の各項目においては、全体的に「写真」や「イラスト」などが入ると事業のイメージをつかみ易くなります。

2 事業の内容、アピールポイント、スケジュール

項 目	内 容
<div>(1)事業の目的</div> <div>事業の目的を具体的な数字や方向性を示しながら、分かりやすく記載してください。</div>	<div>【例】</div> <div>表参道のパンケーキ専門店「〇〇〇〇」での10年以上の経験を活かし、生まれ育った長岡の中心市街地で若者の集えるオシャレな場所をつくるとともに、長岡産食材を活用したパンケーキ専門店を開店。</div> <div>若者が好きなパンケーキに長岡の大地の恵みである長岡野菜などを活用し、イベントなどの出店を通じて生まれ育った長岡への愛着と食育を育むとともに出店予定地の中心市街地の活性化につなげる。</div> <div>写真</div> <div>イメージ：表参道のパンケーキ専門店</div>
<div>(2)事業の内容</div> <div>事業内容を具体的な数字や取引先などを示しながら分かりやすく記載してください。</div> <div>写真</div> <div>イメージ：南国調の店づくり</div>	<div>【例】</div> <div>1. 首都圏で若者に流行しているパンケーキ専門店を長岡駅前の商店街内で開業し、長岡の若者、特に高校生から35歳までの女性をメインターゲットとした事業を実施する。</div> <div>2. 表参道の〇〇〇〇で10年以上培った経験を活かし、高校生やOLなどの長岡の若者が利用する長岡駅周辺の物件で集いやすく、入りやすい店づくりを行う。</div> <div>3. 価格設定は、高校生が購入しやすい500円程度で提供できるものから、団体がシェアしやすい1,500円～2,000程度のものを設定し、リピートしやすい価格で提供する。</div> <div>4. 店は南国リゾートのようなつくりとし、天気の良い日などに利用できるオープンデッキを備えた入りやすい店構えとする。テイクアウトスペースも用意する。</div>

(3)長岡市内で起業した動機

起業を決意したきっかけや経緯などを分かりやすく記載してください。

【例】

生まれ育った長岡を離れ首都圏で生活しながら流行の先端である東京表参道で勤めていたが、長期休暇などで帰郷するたびに、長岡の人口減少や一部の地域で活気がなくなりつつある現状を市役所の友人や実家のある地域での町内会などで聞いていた。

また、長岡の若者が首都圏に流出していく現状と意外と長岡の食材の良さや魅力を知らない若者がいることを『ながおか・若者・しごと機構』が実施するイベントで聞く機会も何度かあった。

私自身、「いつかは自分の経験を生まれ育った長岡に戻りたい」「大好きな長岡に微力ながら貢献できないか」と漠然と考えていた部分があり、10年という年月を自分自身のひとつの区切りとしようと考えていた。

さらに、地元の友人が家業の農家を継いでいたことと、友人からよく送ってもらっていた長岡野菜の食材の良さや魅力が長岡の若者に伝わっていない現状から、長岡野菜を取り入れたパンケーキ専門店があっても面白いのではないかと考えるようになり、今までの経験を活かした起業で長岡に貢献したいと思った。

写真

イメージ：ながおか・若者・しごと機構のイベント

写真

イメージ：友人宅の野菜と畑

(4) 事業計画の妥当性と事業の継続性・将来的な成長性について

事業計画の妥当性と継続性・将来的な成長性を自身の経験やデータなどを示しながら分かりやすく記載してください。

写真

イメージ：商品・メニューの試作品

【例】

妥当性：

毎期、年商〇,〇〇〇千円以上の確保には、営業日数〇〇日（月24日×12カ月）では、一日〇〇千円の売上げが必要であり、当店の客単価を高校生分（500円×〇〇人）+その他（1,500円×〇〇人）と見込むと、一日〇〇人以上の来店が必要となる。

首都圏のお店での売上げは一日〇〇〇〇千円であったが、人口規模や商圈域の状況を加味すると〇〇人程度は見込める。

また、長岡には高等学校〇〇校、専門学校〇〇校と三大学一高专があり、〇〇〇〇人の学生がいるため、一人が年間〇〇回来店する見込みかつ、それ以外の〇Lや男性が来店することを見込めば、一日あたり〇〇人以上の来店を想定される。

継続性・将来性：

長岡市の人口は平成29年4月1日で約27万4千人である。人口減少が進む中で長岡市も例外ではないが、市が策定した総合戦略によると、現在のままでは人口が平成52年には約21万8千人になるところを、約23万5千人に維持していくとし、一定の規模で推移していくと見込まれる。

全体的な消費は減少していくことが想定されるが、長岡野菜や新たな食材によるメニューを作成し、定番メニューや人気メニューは残しつつ、季節的な商品を入れ替えるなどし“飽きられない店づくり”を実施していく。

また、ながおか・若者・しごと機構のイベントで出会った学生などから意見をもらいながら、若者の流行のトレンドをつかみ、それらを取り入れつつ、その若者からもSNSを活用し情報を拡散してもらい、リピーターを維持していきたいと考えている。

(5)事業スケジュール (交付申請後3年間)	時期	事業の内容
<div data-bbox="199 387 727 504" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>必ず実施しなければならないものではなく、現段階のイメージで構いませんので記載してください。</p> </div>	1年目	【例】 ・平成29年8月 税務署開業届 ・ " 9月 店舗完成 ・ " 10月 ☆開店☆ ・平成30年5月～ 市内イベント出店
	2年目	【例】 ・平成30年10月 一周年記念イベント ・平成31年5月～ 市内イベント出店 ・ " 8月 新規雇用（2名）
	3年目	【例】 ・平成31年10月 二周年記念イベント ・平成32年4月 移動販売車購入 ・ " 5月 市内イベント出店 市外イベント出店 ※移動販売車
(6)販売先・仕入先ルートやビジネスパートナーについて <div data-bbox="199 1171 727 1288" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>事業計画を実施するうえで必要な販売先や仕入れ先、ビジネスパートナーなど具体的に記載してください。</p> </div>	【例】 [長岡野菜]・・・〇〇ファーム 長岡市内にある農家「〇〇ファーム」が友人あり、長岡野菜やえだまめ、かぐら南蛮を安定的に仕入れることができる（内諾済み） [飲料]・・・〇〇酒店 コーヒーなどの飲料を〇〇酒店に配送を依頼 [その他]・・・〇〇商店 小麦粉などその他の材料及び消耗品は〇〇商店が取り扱っており安定的な仕入れが可能となっている。 また、卵は農家の友人の紹介により〇〇養鶏所から直接仕入れることができるため仕入れコストを削減することができる。	
<div data-bbox="1050 1675 1444 1899" style="border: 1px solid black; height: 100px; margin: 10px auto; width: 247px;"> <div data-bbox="1203 1704 1289 1749" style="text-align: center; padding-top: 10px;">写真</div> </div> <div data-bbox="1070 1921 1345 1951" style="text-align: center; margin-top: 10px;">イメージ：パンケーキ写真</div>		

<p>(7) 事業に役立つ経験 (資格・特技)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>事業に必要な資格は必ず記載してください。 また、実施事業に関係のある経験なども記載してください。</p> </div>	<p>【例】</p> <p>◆飲食店経験</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成17年4月～平成27年8月 ㈱〇〇〇〇 うち平成17年4月～平成22年3月まで〇〇表参道店で勤務し、平成22年4月～平成25年3月まで本部経営管理部。平成25年4月～平成27年8月まで〇〇表参道店でエリアマネージャー兼店長として勤務 <p>◆資格</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成20年〇月〇日 日商簿記2級 平成25年〇月〇日 調理師免許取得
---	---

※ 必要に応じて、事業計画を説明する補足資料を添付すること。

審査会において採択の審査判断とするため、補足資料等により事業計画を詳しく説明する資料を必要に応じ添付してください。

(様式 1 - 2)

収支予算書

必要な資金の内容（内訳）は、「何にいくらかかるか」できる限り分かりやすく記載してください。

1 必要な資金と調達方法（平成29年9月 から 平成30年2月）

（単位：円）

必要な資金の内容		金 額	調達先・返済方法（具体的に）	金 額
補助対象経費	人件費の内訳 アルバイト（時給 780 円）×5H/ 日×2名×24日/月×6ヵ月 =1,124 千円	1,123,200	自己資金	3,500,000
	設備購入費の内訳 内装費 3,000 千円 設備費 5,000 千円	8,000,000	金融機関からの借入金 （借入先別借入金額と返済方法）	5,000,000
	設備借入料の内訳	0	借入先：〇〇銀行〇〇支店 返済方法：7年（84回） 元利均等返済	
	外注費の内訳	0		
	委託費の内訳	0		
	広報費の内訳 〇〇情報誌掲載 30千円/回×6回=180 千円	180,000	その他（調達方法）	
	店舗等借入費の内訳 家賃 100 千円/月×6ヵ月 =600 千円	600,000	・両親からの借入	1,000,000
補助対象外経費	その他の経費の内訳 水道光熱費 150 千円 消耗品費 150 千円 通 信 費 50 千円 仕 入 れ 等 800 千円	1,150,000		
			売上利益 （利益内に返済等含む）	1,553,200
合 計		11,053,200	合 計	11,053,200

事業に係る経費は必ず記載してください。
自己資金や金融機関の借入金以外で親族等からの借入れは「その他」に記載してください。

2 収支計画

(単位:円)

	1 年目 (平成29年 9 月～平成30年 8 月)	2 年目 (平成30年 9 月～平成31年 8 月)	3 年目 (平成31年 9 月～平成32年 8 月)
売上高①	7,680,000	8,832,000	11,040,000
売上原価②	1,920,000	2,208,000	2,760,000
売上総利益③	5,760,000	6,624,000	8,280,000
販売管理費④	3,600,000	3,973,800	5,718,600
営業利益 (③-④)	2,160,000	2,650,200	2,561,400
従業員数	2 人 (うちパート・アルバイト 2 人)	4 人 (うちパート・アルバイト 4 人)	4 人 (うちパート・アルバイト 3 人)
積算根拠 ※別紙添付可	【売上高】 1 ヲ月 平均24日営業 ・ 平日16日×20千円 =320千円㉑ ・ 休日8日×40千円 =320千円㉒ ㉑+㉒×12ヵ月 =7,680千円①	【売上高】 前年比15%増 1 ヲ月 平均24日営業 ・ 平日16日×23千円 =368千円㉑ ・ 休日8日×44千円 =368千円㉒ ㉑+㉒×12ヵ月 =8,832千円①	【売上高】 前年比25%増 1 ヲ月 平均24日営業 ・ 平日16日×28.75千円 =460千円㉑ ・ 休日8日×44千円 =460千円㉒ ㉑+㉒×12ヵ月 =11,040千円①
	【売上原価】 食材費 売上高の15%㉓ 飲料費 売上高の10%㉔ 7,680千円×㉓+㉔ (25%) =1,920千円②	【売上原価】 食材費 売上高の15%㉓ 飲料費 売上高の10%㉔ 8,448千円×㉓+㉔ (25%) =2,208千円②	【売上原価】 食材費 売上高の15%㉓ 飲料費 売上高の10%㉔ 11,040千円×㉓+㉔ (25%) =2,760千円②
	【販売管理費】 人 件 費アルバイト2名 2名×93.6千円×12ヵ月 =2,247千円㉕ 経費・その他 112.7千円×12ヵ月 =1,353千円㉖ ㉕+㉖=3,600千円㉗	【販売管理費】 人 件 費アルバイト4名 4名×54.6千円×12ヵ月 =2,620.8千円㉕ 経費・その他 112.7千円×12ヵ月 =1,353千円㉖ ㉕+㉖=3,973.8千円㉗	【販売管理費】 人 件 費 社員1名月200千円×12ヵ月=2,400千円㉕ アルバイト3名×54.6千円×12ヵ月=1,965.6千円㉖ ㉕+㉖=4,365.6千円㉗ 経費・その他 112.7千円×12ヵ月 =1,353千円㉘ ㉗+㉘=5,718.6千円

算出根拠は項目ごと、経費ごとに詳細を分かりやすく記載してください。

(様式 1 - 3)

補助対象経費明細表

内容は、単価や数量等を詳細に記載してください。

平成29年 9 月 1 日 から 平成30年 2 月28日まで

(単位：円)

経費区分	内 容 (単価、数量等)	金額 (消費税抜)
人件費	アルバイト： 時給780円×5H/日×2名×24日/月×6ヵ月	1,123,200
設備購入費	内装費： 造作工事 1,000千円 内装工事 400千円 塗装工事 200千円 造作家具 600千円 左官工事 800千円 設備費： 設備工事 電気空調 1,500千円 給排水 1,500千円 厨房機器 冷蔵庫 2 台 500千円 シンク 1,500千円 ガス台 1,000千円	8,000,000
設備借上料	なし	—
外注費	なし	—
委託費	なし	—
広報費	〇〇情報誌掲載： 30千円/回×6回＝180千円	180,000
店舗等借入費	家賃：100千円/月×6ヵ月＝600千円	600,000
補助対象経費の合計		9,903,200
補助金交付額＝ 補助対象経費の合計×2/3 (上限1,500千円)		1,500,000

※本補助金は、国、地方公共団体、公共法人等の他の補助金との重複利用はできません。

様式 6

年 月 日

長 岡 市 長 様

申請者

住 所

氏 名

印

長岡市未来の起業家応援事業計画変更・中止承認申請書

年 月 日付け 第 号で長岡市未来の起業家応援事業補助金スタートアップ支援枠の交付決定を受けた長岡市未来の起業家応援事業の内容を変更したいので、長岡市未来の起業家応援事業補助金交付要綱第 9 条の規定により、下記のとおり承認を申請します。

記

補助事業の名称	
変更の内容	
変更の理由	

様式 7

年 月 日

長 岡 市 長 様

申請者
住 所
氏 名 印

長岡市未来の起業家応援事業補助金スタートアップ支援枠実績報告書

年 月 日付け 第 号で交付決定を受けた長岡市未来の起業家応援事業補助金スタートアップ支援枠について、長岡市未来の起業家応援事業が完了したので、長岡市未来の起業家応援事業補助金交付要綱第10条の規定により、下記のとおり報告します。

記

補助事業の名称										
補助事業の成果	別紙 事業実施結果報告書のとおり									
交付申請期間	平成 年 月 日 から 平成 年 月 日まで									
交付決定額	円									
交付確定額	円									
交付確定額 算出根拠	補助対象経費 円 × 2/3 = 円 ※千円未満は切り捨てし、交付決定額を上限とする									

(添付書類)

- 1 事業実施結果報告書
- 2 収支決算書
- 3 補助対象経費明細表

事業実施結果報告書

1. 補助事業の名称	
2. 事業の実施期間	平成 年 月 日 から 平成 年 月 日まで
3. 事業の目的	
4. 事業の実施内容	
5. 事業の成果	

6．事業の評価	
7．今後の展開	

収支決算書

(単位：円)

	(年 月～ 年 月)
売上高①	
売上原価②	
売上総利益③	
販売管理費④	
営業利益 (③-④)	
従業員数	人 (うちパート・アルバイト 人)
積算根拠 ※別紙添付可	【売上高】
	【売上原価】
	【販売管理費】

補助対象経費明細表

平成 年 月 日 から 平成 年 月 日まで

（単位：円）

経費区分	内 容（単価、数量等）	金額（消費税抜）
人件費		
設備購入費		
設備借上料		
外注費		
委託費		
広報費		
店舗等借入費		
補助対象経費の合計		
交付確定額 = 補助対象経費の合計 × 2/3		

※本補助金は、国、地方公共団体、公共法人等の他の補助金との重複利用はできません。